

研究課題名：	診断群分類の精緻化とそれを用いた医療評価の方法論開発に関する研究
所属(診療科等)：	公立昭和病院 リハビリテーション科
研究責任者(職名)：	川村雄介 (主任)
研究期間：	2022年4月21日 ~ 2026年3月31日まで
研究目的と意義：	<p>DPC 包括評価において、DPC 調査データの分析に基づいて平成 22 年度から暫定的に医療機関機能評価係数Ⅱが導入されたが、それらの指標の妥当性の評価とその他の指標に関する検討が必要である。</p> <p>本研究では、1) 診断群分類の精緻化、2) 診断群分類を用いた医療評価の方法論機能評価係数の精緻化、3) 診断群分類を活用するための標準的医療情報システムの確立、の3つの検討を行うことで、DPC に基づく包括評価制度の円滑な運営に資するための基礎資料を作成することを目的とする。本研究の成果は DPC 制度の設計維持および DPC データを用いた医療評価手法の開発・発展に貢献することが期待される。</p>
研究内容：	<p>●対象となる患者さん 2010年4月1日~2026年3月31日までのDPCデータを登録している全ての受診患者さん。</p> <p>●利用するカルテ情報 収集された既存DPCデータ(匿名化患者情報:患者要約、レセプト情報、患者の年齢、性別、診断名、治療内容、医療費等)を全て用いる。</p> <p>●研究方法 DPC 関連データを収集し後向き観察研究を行う。</p> <p>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院、東京医科歯科大学医療政策情報学分野研究室(主施設)</p>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：川村雄介 (主任) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912 【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>